
第 366 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2018 年 1 月 11 日(木) 18 時 00 分~19 時 30 分

場 所: 創立 30 年記念棟 常念岳

演 者: 西井 康 氏 (東京歯科大学歯科矯正学講座 講師)

タイトル: 歯科矯正用アンカースクリューの I 期治療への応用

— Class III 患者への応用 —

歯科矯正用アンカースクリュー(アンカースクリュー)を応用した本格矯正治療への応用は、広く認知されてきました。今後のアンカースクリューの新たな取り組みとして口蓋用アンカースクリュー、外科的矯正治療への応用と共に I 期治療への応用が注目されつつあります。その中でも上顎骨にアンカープレートもしくはアンカースクリューを植立し、これを固定源として上顎骨の前方成長を促進させる方法が多く報告されてきています。アンカープレートによる上顎前方成長促進は、従来の方法に比較し効果が大きいことが確認されていますが、この方法は小児に大きな外科的侵襲を与えるという欠点があります。そこで、アンカースクリューを応用した侵襲の少ない方法が患者の承諾を得やすいと考えます。

本講演では、アンカースクリューを応用した I 期治療において、有限要素法研究を基にした装置のデザイン、これを利用した上顎前方成長促進の症例を供覧したいと存じます。皆様の日常臨床へのご参考になれば幸いです。

略 歴

1986 年 東京歯科大学卒業

1994 年 東京歯科大学歯科矯正学講座入局

1998 年 東京歯科大学歯科矯正学講座 助教

2001 年 歯学博士の学位授与

2007 年 University of Southern California School of Dentistry Visiting
Professor

2014 年 東京歯科大学歯科矯正学講座 講師

*Matsumoto Dental University
Graduate School of Oral Medicine*

1780 Gobara, Hirooka, Shiojiri,
Nagano 399-0781, Japan

受賞

第 26 回日本顎変形症学会総会・学術大会 優秀ポスター賞

The 55th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and
Reconstructive Surgeons Outstanding Poster Award

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 山田一尋